

2026年度第7回　ＪＡ北海道厚生連　帯広厚生病院倫理審査委員会　会議の記録概要

倫理審査委員会　事務局

開催日時	2026年10月1日（木）
開催場所	書面開催
審査委員名	高村　圭「委員長」、加納　崇裕、山内　英智、宮本　憲幸、吉田　晃 鈴木　千波、鈴木　淳、後藤　真澄 外部委員：北村　延夫、岩田　明子
委員数	審査委員数：10名／全委員数：10名
審議課題：審議結果を含む主な議論の概要	

研究課題番号	2026-048
審議案件名	超高齢者に生じた閉塞性外耳道真皮内母斑の一例
実施責任者	耳鼻咽喉科・頭頸部外科　医長　菅谷　泰樹
審議内容	【通常審査】 本件は、超高齢者に生じた閉塞性外耳道真皮内母斑の一例についての症例報告許可申請である。 本件は、既存情報のみを用いた症例報告であり、研究対象者の安全性を脅かすことはないことから迅速審査と判断した。
審議結果	承認

研究課題番号	2026-049
審議案件名	抗Aβ抗体投与患者におけるMR I 画像レジストリ研究【M－A R I A study】
実施責任者	脳神経内科　副院長　保前　英希
審議内容	【通常審査】 本件は、抗Aβ抗体による治療を受けた患者のMR I 画像などの関連する臨床データの集積により、日常臨床におけるA R I Aの詳細な臨床データの把握を目的とした多施設共同の観察・縦断的コホート研究である。本件は令和7年4月に承認されている研究であり軽微な研究計画書変更の申請である為迅速審査と判断した。
審議結果	承認

研究課題番号	2026-050
審議案件名	2027年度日本脊椎脊髄病学会発表に際して
実施責任者	整形外科　主任部長　安井　啓悟
審議内容	【迅速審査】 本件は、2027年度日本脊椎脊髄病学会発表に際して、2025年度以降の頸椎神経根症状手術について、同時術中に使用した脊髄刺激モニタリングの結果および周辺スコアリングを後ろ向きに研究する。 本件は、既存情報のみを用いて実施する学術研究であり、研究対象者の安全性を脅かすことはないことから迅速審査と判断した。
審議結果	承認

研究課題番号	2026-051
審議案件名	当院におけるD L B C L （D E L）に対する治療効果の検討
実施責任者	血液内科　鈴木　かなん
審議内容	【迅速審査】 本件は、当院におけるD L B C L、特にD E Lに対する治療の有効性と安全性を比較することを目的とした後ろ向き研究である。 本件は、既存情報のみを用いて実施する学術研究であり、研究対象者の安全性を脅かすことはないことから迅速審査と判断した。
審議結果	承認

研究課題番号	2026-052
審議案件名	B T K阻害薬時代におけるワルデンシュトレーム・マクログロブリン血症/リンパ形質細胞リンパ腫の治療実態・予後に関する国内多施設共同観察研究（N-B R I D G E W M S t u d y）
実施責任者	血液内科　医長　横山　翔大
審議内容	【迅速審査】 本件は、WM/L P L症例を蓄積し、B T K阻害薬時代における治療実態および長期転帰を明らかにするとともに、初回治療選択や治療シーケンス、分子学的異常が治療成績および予後に与える影響を包括的に評価する国内多施設共同観察研究である。 本件は、既存情報のみを用いて実施する学術研究であり、研究対象者の安全性を脅かすことはないことから迅速審査と判断した。
審議結果	承認

研究課題番号	2026-053
審議案件名	HAM患者レジストリ「HAMねっと」を活用した病態解明および治療法・予防法の開発に関する研究
実施責任者	脳神経内科 主任部長 加納 崇裕
審議内容	【迅速審査】 本件は、HAM患者の試料・情報を収集し、持続的、長期的な評価を行うことで、HAMの病態や自然歴、予後因子、治療の影響等を解明し、将来にHAMの新しい治療法の開発に活用することを目的とする多施設共同レジストリ研究である。本件はすでに京都大学にて一括審査で承認を得ているため迅速審査と判断した。
審議結果	承認